

令和6年度

さいたま市立岩槻中学校だより

8・9月号 (令和6年8月28日発行)



槻の若木

〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35

電話：048-756-0254

FAX：048-758-7483

HP：<http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp>

Mall：iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp



「初日」

校長 金子 宜史 たかし

39日間の夏休みも終わりとなりました。2学期が無事に迎えられることを大変うれしく思います。保護者の皆様、地域の皆様方のご支援、ご協力があったからこそと心より感謝しております。

今夏は、昨年以上の猛暑と異例頻度の雷雨落雷、集中豪雨、また、8月8日に発生した日向灘地震では、南海トラフ地震臨時情報が発表されるなど、自然災害の脅威を改めて感じさせられました。被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧を、心よりお祈り申し上げます。台風10号も接近しており、災害発生の危険度も高まります。今後も十分注意していかなくてはなりません。

さて、本日よりにも紹介させていただきましたが、岩中生は、1学期末から夏休み中も多くの活躍をしてくれました。市の大会を勝ち上がり、県大会でも全力プレーを見せてくれた選手、岩槻まつりや公民館主催のイベントなどの行事に積極的に参加した生徒、学校の代表として、子どもサミットや国際交流事業に参加した生徒、コンクールや英語弁論大会に出場した生徒も立派な発表をしてくれました。さいたま市中学校美術部展では、最高賞の「教育長賞」を獲得した生徒もおります。2学期も、岩中生の活躍を大いに期待しております。

今年は、パリオリンピックが開催され、今日からは、パラリンピックがスタートします。オリンピックでは、生徒の皆さんと同じ年ごろの選手から初老ジャパンと言われる経験豊かな選手の活躍まで、大きな感動を与えてくれました。しかし、メダル候補と期待されていたチームや選手がまさかの敗退となり涙する姿には、胸が締め付けられるものがありました。この試合に向け、厳しく自分を追い込むトレーニングもしてきたことでしょう。何かを犠牲にして努力を積み重ねてきた選手も多いと思います。でも、あれだけ悔しい思いをした選手たちから聞かれるコメントは、もう次に向かっているのです。

「初日」

昨日までの過去は、ウォーミングアップだったよ。今日から本番！

安積 得也

この詩は、私が教師となって3年目の時に、お世話になった校長先生から教えていただいたものです。何かにつまずいた時や新しいことを始める時、気持ちを切り替える時など30年以上も私を励ましてくれています。

夏休み中、よく頑張ったと思える生徒の皆さんも、ちょっとさぼってしまったと思っている生徒の皆さんも、今からです。目標に向かって、具体的にやることを決めて、さあ！今日からが本番です。